

保護者の皆さまへ

学校給食費の改定について



早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本市教育行政の推進につきましては、日ごろからご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本市の学校給食費につきましては、平成11年4月の改定以来、12年間、据え置きまして、子どもたちに喜ばれる給食の提供に努めてきました。

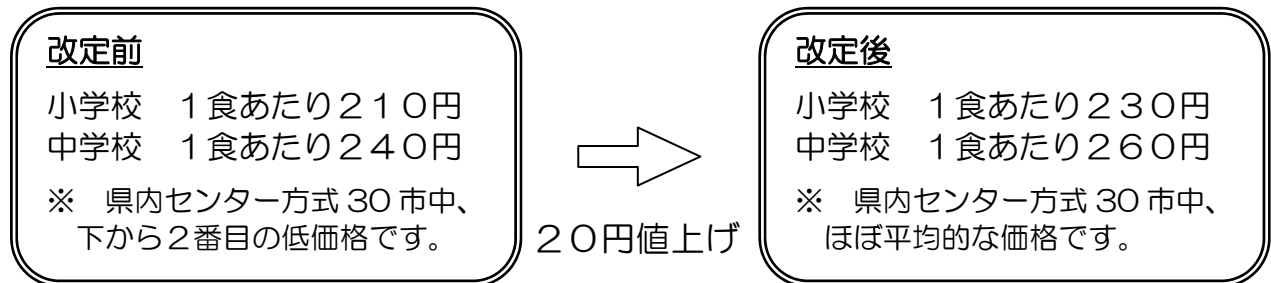
しかしながら、材料費の高騰、献立の多様化などを背景に、文部科学省が示しています学校給食摂取基準が場合によっては確保できていない状況があります。

そのため、平成23年4月から学校給食費を1食あたり20円値上げすることとしました。

保護者の皆さんにご負担をお願いすることになりますが、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

平成23年3月
尾張旭市教育委員会

学校給食費を改定します



改定の理由です

給食物資 購入価格の高騰

対平成11年と比較
牛乳 約9円増
パン 約3円増
野菜などの高騰

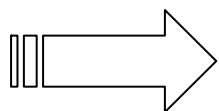
学校給食摂取基準 の確保が困難

現在、不足気味な栄養素
小学校：鉄、食物繊維
中学校：鉄、食物繊維
エネルギー
カルシウム
ビタミンC

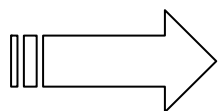
デザート果実等 提供回数減少

尾張旭市：月2回～4回
近隣市：月6回～8回
以上提供されている

20円のアップでこれだけの給食内容が変わります

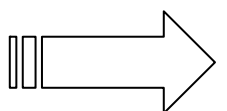


現在の天候不順などによる野菜価格の高騰などに対応できるようになります。安全で安心な国内産の物資の購入が継続できるようになります。

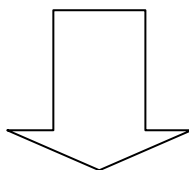


これまで不足ぎみであった栄養素を含む次のような食材の購入を今まで以上に購入していくことが可能となります。

栄養素	確保するための食材
鉄	ひじき、大豆、レバー、あさり、しじみ、きくらげ等
食物繊維	根菜類、いも類等
エネルギー	揚げ物、焼き物、蒸し物のサイズを大きくする。
カルシウム	乳製品（ヨーグルト等）、小魚、干しエビ、ひじき等
ビタミンC	果物、果汁入りゼリー等



デザート、果物の提供回数を今までより増やすことができるようになります。



今まで以上に、栄養価に配慮され、子どもたちにも喜ばれ、保護者のみなさんが安全で安心と実感できるおいしい給食を食べることができるようになります。

《参考》

○ 給食費の状況（平成22年4月1日現在）

	小学校	中学校
県平均	226.88円	257.29円
尾張旭市	210.00円	240.00円
差額	16.88円	17.29円

○ デザート等の状況（1か月当たり）

市名	果物	プリン、ヨーグルト、ゼリー等	ふりかけ、アーモンド小魚等
尾張旭市	1回～2回	1回～2回	3回～4回
瀬戸市	2回	4回～6回	5回～8回
春日井市	6回～7回	3回～4回	5回～8回

（問い合わせ先）

尾張旭市学校給食センター 電話0561-53-2971